

# きらきらつうしん

ねん ふゆごう  
2026年 冬号 No.66



## なか おなべの中はなあに？

さむふゆ  
寒い冬こそ、ほかほかのお鍋がおいしいね



じゅうにしぞうに  
『十二支のお雑煮』

かわばたまことさく  
川端誠／作

BL出版

2020年 (K 386 力)

『まほうつかいのノナばあさん』

トミー・デ・パオラ／ぶん・え

ゆあさ ふみえ／やく

ほるぷ出版

1978年 (E アオ デ)

# おいかけっこ

はし  
走って、走って、追いかけて！



『ダッシュだ、フラッシュ！』

ドン・フリーマン／さく

なかがわ ちひろ／やく

BL出版 2009年 (E アオ フ)

お正月といえば年賀状。配達は時間との戦いです。なまけもののダックスフント、フラッシュがついた仕事は電報の配達人です。一生懸命仕事をしていたフラッシュですが、ある日、なまけものに戻ってしまいます。



『おいらはトムベエ』

なかざわ けい／文

オリガ・ヤクトーヴィチ／絵

福音館書店 2003年 (E アオ ヤ)

飼い猫トムベエが、ニイナちゃんのかいた鳥の絵をじっと見ていると、スケッチブックから鳥が飛び出してきました。もとに戻そうとするトムベエと絵の鳥のおいかげっこがはじまります。動物の動きがよく感じられる挿絵です。



『かたつむりとさる』

ヤン・サン／さいわ ハー・ダン／したえ

やすい きよこ／やく

福音館書店 2024年 (E キイ 力)

かけっここの昔話といえば、『うさぎとかめ』ですが、ラオスの昔話でかけっこをするのは、かたつむりとさるです。かたつむりはどうやってさるに勝つのでしょうか。モン族の子ども達の刺繡によるかわいいらしい作品です。

# おもいで

あの時は、こんなことがあってね…。みんなで話そう思い出の時。



『雪の上のなぞのあしあと』

あべ 弘士／さく

福音館書店 1997年 (E ミト ア)

ほっかいどう どうぶつえん しいくがかり さくしや ひろし けいけん はなし  
北海道にある動物園の飼育係だった、作者のあべ弘士さんが経験した「じけん」のお話。  
ある冬の日、動物たちの様子を見に回っていたら、ふしぎな足あとを見つけます。本で調べてもわからない！さて、この足あとのはじめとは？



『いまはむかし さかえるかえるのものがたり』

まつおか きょうこ／さく

馬場 のぼる／え

こぐま社 1987年 (E アカ バ)

いま むかしものがたり  
今は昔の物語。いばりんぼとのさまがえるは、ある日てんぐに連れ去られ、その後は心を入れかえます。言葉あそびの文章が、物語を楽しく進め、声に出して読みたい1冊です。馬場のぼるさんの描くユーモアあるかえるたちの絵にも注目です。



『みんなおっぱいのんでたよ』

木坂 涼／ぶん 木村 しゅうじ／え

福音館書店 1999年 (E モモ キ)

いま き み は にく さかなた どうぶつ あか  
今は木の実や葉っぱ、お肉やお魚を食べている動物たち。でもね、赤ちゃんだったころ  
は、みんなお母さんのおっぱいを飲んでいたんだよ。生き生きとした動物たちの絵と、  
繰り返しの内容で、小さなお子さんへの読み聞かせにぴったりです。

しんかん しょうかい

おすすめ！

# 新刊紹介

あたら とど ほん さつ しょうかい  
えきなんに新しく届いた本のなかから、おすすめを1冊ご紹介します。



『エイモスさんはゆきがふると』

フィリップ・C.ステッド／文  
エリン・E.ステッド／絵

みつむらきょういくとしょ え あおやま みなみ やく  
青山 南／訳

光村教育図書 2025年 (E アオス)

エイモスさんは、冬になると雪が降る日を毎日天気予報で確認します。いよいよ初雪が  
降る日、動物園へ行き、動物たちに手編みの帽子やマフラーをプレゼントします。さ  
あ、これで準備万端。みんなで空を見上げて雪が降るの待ちます。エイモスさんが動  
物たちと楽しく雪遊びをする姿は本当に楽しそうで、読んでいるこちらもほっこりした  
気持ちになります。冬の読み聞かせにもぜひ。

## かい し えほんの会のお知らせ

〇歳から3歳までのお子さま対象の読み聞かせの会です。  
絵本の読み聞かせの他、てあそびやわらべうたもあります。



日にち:毎月第2木曜日

時間:10:00~10:30

場所:キッズステーション

(※行事の関係により変更になる場合もございます)



市川市市川駅南口図書館 指定管理者 (株)ヴィアックス

〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号

I-Linkタウンいちかわ ザタワーズ ウエスト3階 047-325-6241